

議事録

1. 件名：「令和 3 年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」に係る打合せ(第4回)
2. 日時： 令和 4 年 3 月 30 日(水) 11:00～11:30
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web 会議)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
田岡主任技術研究調査官、永井技術研究調査官

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ 1 名
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア 1 名

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和 3 年度から令和 6 年度にかけて計画し、実施している。

当部門では、本安全研究の一環として、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和 3 年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」事業を実施している。当該事業では、既成の制振装置の型式・仕様・基本性能等、制振装置に関係する規格基準類、制振装置の加振試験に関する文献の調査結果、制振装置の異常要因分析、加振試験を想定した試験体の検討を実施し、一連の作業内容を成果報告書として取りまとめている。

今回の打合せでは、当該事業の適合証明書に定める契約の適正な履行の確認のための抜き打ち的手法による検査として、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社から提出された実施計画書、品質保証計画書に基づき、当該事業に対する品質保証体制、品質保証の活動の内容、外部発注作業に関する手続きとその管理状況について確認した。

6. その他
特になし